



お祖母様と 孫familyの 幸せなこれから

お祖母様がひとりで住んでいた家に孫家族が入居するにあたってのリノベーション。
築40年の昔風の間取りの和風住宅を高齢者の安心・安全に配慮しつつ、若い子育て
ファミリーが快適に生活できる家づくりを目指しました。

Concept

北向きのダイニングキッチンに茶の間や応接間など1階だけで6室もあったA様邸は
部屋数こそあるものの近年のライフスタイルには手が届かず、またひとりで暮らさ
れる浴室・洗面室や小使室まで備えた奥に縦長いトイレ等、水廻りも子育てファミリー
にとって「快適」には遠いものでした。そこで、A様ご家族とお祖母様がこれから快適で
幸せに暮らしていけるよう、次の点を重視してプランしました。

- ①間取り： 動きやすく、子育てに便利な空間配置と物が片付く充実収納
- ②安全性： 高齢のお祖母様に配慮した性能の向上（バリアフリー・手すり・断熱窓など）
- ③空間デザイン： 屋根裏に隠れていた立派な梁と天井高を生かした、明るく大きな空間づくり

Point

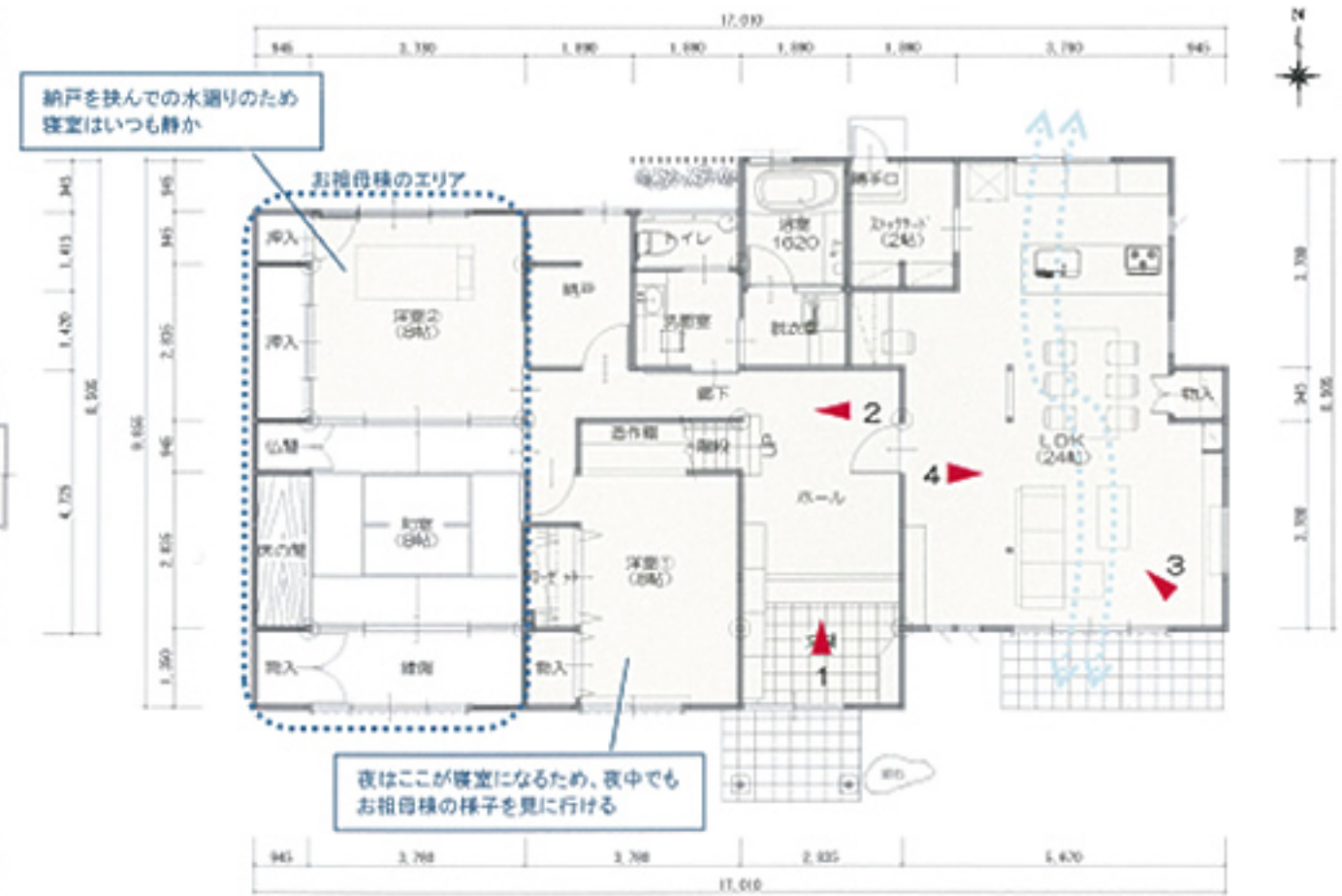
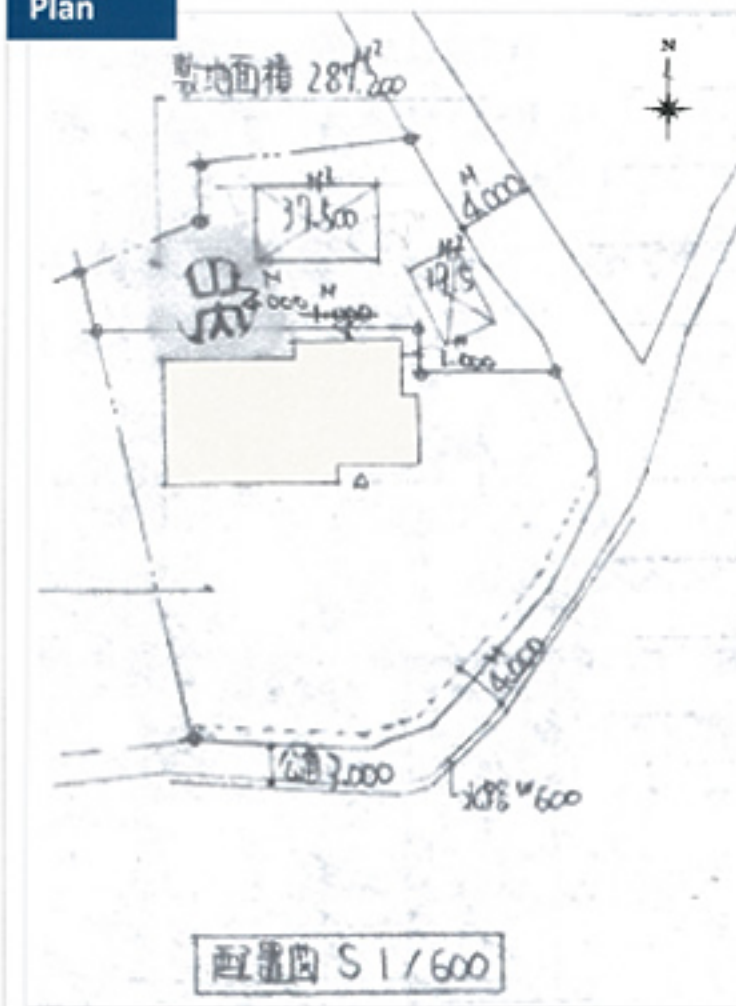
- コマ切りの部屋をまとめ、いちばん長く時間を過ごす生活の中心となるLDKを広く確保。
玄関や洗面・浴室を移動させることによりシンプルで南北方向に配し、お子さんへの目の届きやすさと通風にも配慮した。
- ご家族、特にお子さんに目を配りながら調理ができるオープンスタイルの対面キッチンを採用。
娘さんがもう少し大きくなったら対面側からお手伝いがしやすく、ダイニングで勉強するお子さんを見てあげることも容易なママのこだわりキッチンです♪
- キッチンに近く、台所仕事のちょっとした合間やお子さんの昼寝時間にパッと座れるママデスクは、レシピの検索や趣味のコーナーとして大活躍。
- キッチンからしか見えない便利なストックヤードは食料品や日用品のストックの他、分別ゴミや掃除道具等も余裕で収納できる主婦の味方！
他にも季節用品や大きな物、雑多な物をたっぷり入れておける納戸で、物の多い子育て中も家の中がすっきり。
- 有効に活用されていなかった茶の間を新しい玄関と階段に改装。
以前の収納不足や危なさ、不便さを解消すると同時に、広さ高さを生かしたスケール感や丸太梁で意匠性をUP、A様邸の新たな「家の顔」に。
- 浴室・脱衣室・洗面室・トイレの水廻りを1ヶ所に集中させ、静かに過ごしたいお祖母様の寝室には隣接しないLDKとの真ん中に配置した。
小さなお子さんには何かと便利なトイレと浴室に近い位置関係、お子さんの面倒や必要になった時にお祖母様の介助をしやすい引き戸で横から出入りのトイレ、
トイレや洗面との同時使用に差し支えないよう脱衣室を仕切れるようにした点など工夫した。
またトイレの地窓から緑が見える安らぎ感を演出、実際より広く感じられるようにしたこともポイント。

- DATA -

■所在地	尾張旭市
■築年数	40年
■建て方	戸建
■構造	在来木造2階建
■住宅延べ面積	203.7㎡
■リフォーム面積	132.3㎡
■工事期間	4ヶ月
■工事完了	平成28年7月
■家族構成	A様・奥様(30代) お子様(2才・0才) お祖母様(80代)



Plan



Before



A.



B.

- A. 狭く暗く、両側にすぐ部屋の出入り口があるため急な以前の玄関。段差が大きく、収納も頼りなかった。
- B. 経年の古さを感じる昔風のDK。効率的悪い調理動線、食べるところ(ダイニング)とくつろぐところ(リビング)が別という不便な間取りが、今のライフスタイルにそぐわない。



◀リフォーム前の外観
元は庭石の右側が玄関だった。

▼玄関前の松は撤去し、庭石を挟んで西側に玄関を移した。外装も新たに、シンプルかつモダンに仕上がったA様邸。

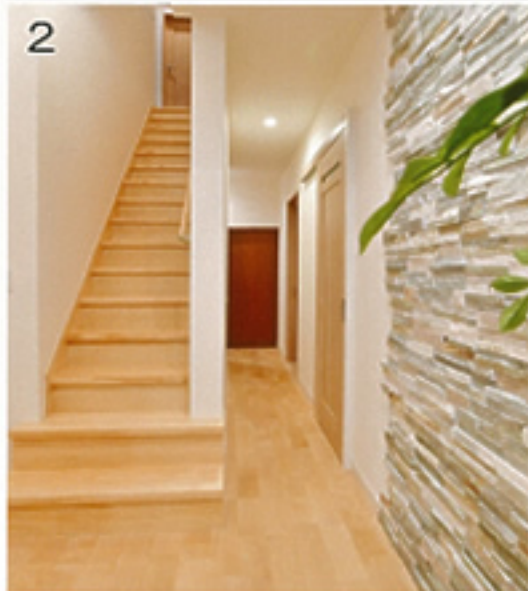
After



1



3



2

1. 場所を変えて面積・天井高ともに贅沢にとり、堂々たる「家の顔」になったA様邸の新しい玄関。これまで何十年も天井裏に隠れていた丸太梁を出したことで、ダイナミックさと力強さが加わった。玄関収納は靴が増えても安心の大容量、そしてお祖母様にはつらかった段差は武台と手すりで配慮。
2. 以前は換を開けると現れる忍者屋敷のような急な階段。今回のリノベーションで階段も便利な位置に移動させ、勾配を緩くした安全なものに生まれ変わった。梁に負けない存在感のある石を玄関の正面に貼っている。
3. LDKのリビングエリアも既設の天井を抜き開放的で広々とした大空間にした。DKを標準的な天井高に抑えたため、より立体感のある空間になった。奥様がこだわって選んだキッチンからはダイニング・リビングがひと目で見渡せ、傍らには便利なストックヤードやママデスクがある。
4. 筋交や柱も、広い空間の中では良いアクセントになり大切なエレメント。ゾーン分けにも役立っている。



4

▼使い勝手◎のママデスク

